

B 文京学院大学

所在地【本郷キャンパス】

(外国語学部、経営学部、人間学部、保健医療技術学部)

東京都文京区向丘1-19-1(〒113-8668)

電話:03-3814-1661(代表)

【ふじみ野キャンパス】

(人間学部、保健医療技術学部)

埼玉県ふじみ野市亀久保1196(〒356-8533)

電話:049-261-6488(代表)

1 沿革と教育理念

本学は、1924年に東京・本郷の地で教育を始めたことから歴史が始まります。「自立と共生」を教育理念に徹底した実学を重視しています。1991年に文京女子大学経営学部を開学。1997年に人間学部ならびに大学院、2001年に外国語学部を開設しました。また、2005年4月には大学全学部を男女共学へ移行。2006年、保健医療技術学部を開設。さらに2013年よりグローバル人材育成プログラム「Bunkyo GCI」がスタート。学園創立90周年を迎えた2014年には、保健医療技術学部看護学を新設するとともに本郷キャンパスのリニューアルを行いました。

2 学長メッセージ



学長 工藤 秀機

2014年10月に本学は創立90周年を迎えました。振り返りますと、建学の精神である「自立と共生」を柱としながら、知識基盤社会とグローバル化社会のなかで縦横に活躍できる人材育成を目指して全学で取り組んできました。その取り組みの一つに2011年にスタートした「新・文明の旅プログラム」があります。2017年度には第3回目のプログラムが計画されており、2018年3月に、全学部から選抜された学生たちがカザフスタン、ウズベキスタンの各大学を訪問し、文化交流を行うことになっております。また、2013年から始まったグローバル人材育成プログラム「Bunkyo GCI」ですが、2017年3月に一期生が卒業いたしました。このプログラムでは、80名ほどの学生が1年次から海外へ出かけ、カルチャーショックを受けながら、グローバル時代を生きていることをリアルに実感し、世界における自身のアイデンティティを育んでいます。このようなプログラムによる学生自身の成果を後押しするキャリア支援は、教職員が一体となり情熱を以って取り組んでいます。近年ではメディアで取り上げられることも増えるなど、社会的な評価をいただくようになりました。

2014年春に開設された看護学科は今年4年目を迎え、ふじみ野キャンパスで教養科目を学んだ100数名の学生が、2年次から3年間は専門基礎、専門科目を本郷キャンパスで学びます。力のある先生方のもと、既存の医療・福祉系の学科と連携して、地域医療、チーム医療の発展にも寄与できる人材を育成します。

今後も、2024年の創立100周年を目指して、カリキュラムや教育研究方法など

のソフト面の改革、そして建物や施設面を含むキャンパス整備などハード面の充実も図り、グローバル化の進む第三次産業革命の時代に必要とされる素晴らしい人材がこの大学から次々に育ってゆくのを支援してゆきたいと思っています。

3 設置学部・学科・専攻案内

外国語学部

英語コミュニケーション学科

英語の実践的コミュニケーション能力を養うと同時に国際ビジネス、国際協力、異文化理解、英語教育など幅広い教養を培い、IT活用能力を高め、国際社会で活躍できる実践的スキルを備えた人材を養成します。

国際ビジネスコミュニケーション専攻
実績ある英語教育をベースに、グローバル化が進むビジネス界で活躍できる人材を育成します。国内外企業でのインターンシップ等でビジネス実務と英語力を磨きます。

国際教養コミュニケーション専攻
英語力を武器に幅広い分野での活躍をめざし、国際協力・国際文化・英語教育の3コースで学びを深めます。将来の希望に沿った専攻で夢の実現に近づきます。

経営学部

経営コミュニケーション学科

ビジネスの中心地「東京」にある立地を生かし、社会の変化に対応した最先端の経営学を学べる2専攻を設置しています。2016年4月からは、次世代のコミュニケーション技法として注目される「ビジュアル・シンキング」を新たに取り入れ、ビジネスコミュニケーション領域をさらに強化しました。

マネジメント専攻

「ロジックを見える化する能力」の養成と、経営学や簿記など専門性の高い知識の習得により、グローバルレベルで対応できる人材を育成します。

ゼミナール教育、ビジネス現場で行われる「体験学習」を通じて、時代に必要とされる“即戦力”を育てます。

マーケティング・デザイン専攻

「感性を見える化する能力」を養成し、マーケティングの理論と手法、戦略といった知識や、CGなどの表現技術、コンテンツ制作・プロデュースといったスキルを学ぶとともに、国際的なイベントへの参画、産学連携による商品開発やブランディング活動、映像や舞台制作など、ゼミごとに特長のある実践的な学びで“即戦力”へと導きます。

人間学部

コミュニケーション社会学科

文化・メディア・環境・コミュニティデザインなどをキーワードに社会学を学びます。海外での異文化理解実習や環境保全活動、自治体での実習など、さまざまなフィールドでの体験を通じて、問題や課題を調査し、それを解決する力を養い、豊かな社会をデザインするリーダーを育成します。

児童発達学科

多様性を理解する姿勢を養い、子どもたちの成長に寄り添いながら、自身が強みを持って働きかける、しなやかな人材を育成。

「幼稚園教諭一種免許状」「保育士資格」「小学校教諭一種免許状」を同時に取得できるカリキュラムを編成しています。

人間福祉学科

経営・マネジメントを習得し、福祉の価値・知識・技術をもつ企業人を目指す福祉マネジメントコースと、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士の専門職養成を行うソーシャルワークコースの2コースを用意。実践現場に強い人材を育成します。

心理学科

基礎心理学から応用心理学まで、心理学の幅広い領域を網羅する専任教員によるカリキュラムを編成し、グローバル社会で積極的に心理学を駆使していく人材を育成。公認心理師養成にも完全対応しています。

保健医療技術学部

理学療法学科

身体とこころの両面から機能回復・維持をサポートするため、専門分野の知識を幅広く修得。第一人者の教授陣と最新設備の揃った環境で、高度な技術と豊かな人間性を併せ持つ理学療法士を育成します。

作業療法学科

国際基準の教育プログラムを通して身体・精神・発達・老年期障害など各領域の専門知識を深めます。地域で自立した生活を目指す人々を支えるスペシャリストを育成します。

臨床検査学科

臨床検査の専門知識の修得をベースに、チーム医療の最前線で活躍できる技術者を身につけます。最先端の医療技術に対応したカリキュラムで、将来は高度化、複雑化する医療を支えるスタッフとしてだけでなく、医療ジャーナリストや臓器移植コーディネーターなど、幅広いフィールドでの活躍も視野に入れていきます。

看護学科

チーム医療の中で自らの知識と技術を十分に発揮し、様々な職種の人々と連携・協働ができる確かな看護実践力を備えた信頼される看護職を育成します。

OPEN CAMPUS 2017

7/15(土)・8/5(土)・8/6(日)・8/19(土)



〈本郷・ふじみ野キャンパス同時開催〉
各日とも11:00～16:00 (7/15は、12:00～16:00)
予約不要・入退場自由

プログラムの詳細については、受験生サイト (<http://info.bgu.ac.jp>) でご確認ください。

交通案内

- 【本郷キャンパス】 外国語学部・経営学部・人間学部(コミュニケーション社会学科・人間福祉学科)・保健医療技術学部(臨床検査学科・看護学科)
東京メトロ南北線「東大前」駅下車(2番出口)徒歩0分
都営三田線「白山」駅下車(A2出口)徒歩10分
東京メトロ千代田線「根津」駅下車(1番出口)徒歩10分
- 【ふじみ野キャンパス】 人間学部・保健医療技術学部
東武東上線(東京メトロ有楽町線・副都心線乗り入れ)「ふじみ野」駅下車(池袋駅より急行24分)、西口よりスクールバス7分

人間学部が新しい学びの環境にパワーアップ!

2キャンパス制で、より強く地域とつながる。

人と街に密着した埼玉県のふじみ野キャンパスと、幅広いビジネスやコミュニティが交錯する都心の本郷キャンパス、2つのキャンパスで学ぶ体制を導入。様々な地域とつながり、視野を広げていきます。世界とつながる学びも充実させ、人と人、街と街、日本と世界をつなぎ、社会全体を豊かにできる人を目指します。

コミュニケーション社会学科

2017年4月より、4年間で東京・本郷キャンパスと埼玉・ふじみ野キャンパスの2つのキャンパスで学ぶ体制となりました。

地方～郊外～都心と社会全体を見つめ、実践型の学習を数多く行います。中でも高い実践力と行動力が身につく「まちラボ」学習は注目の学びプロジェクト。大学を拠点に、地域や企業・団体の方たちと学生たちが共同で社会の課題に取り組む産官学連携型の学習です。

「豊かな社会をプロデュースする人」を目指します。

人間福祉学科

2018年4月より2コース制に。

実績あるソーシャルワーカー育成コースの他、福祉イズムをビジネス領域にも広げていく人を目指す「福祉マネジメントコース」も新設予定。同コースでは、1・2年次は、埼玉県のふじみ野キャンパスで福祉の基礎知識とスキルを学び、3年次からは、東京都心の本郷キャンパスを拠点に福祉ビジネス企業へのインターンシップを行い、今、ビジネスで求められている福祉のチカラを実体験から学びます。

コース制&プログラム制で、活躍の場を広げる。

子どもや人の心に寄り添える保育や心理の専門性は今、強く社会で求められています。自分が将来、どのような分野で身につけた専門スキルを活かしていきたいかをきっちりと見据えて学んでいくために、コース制とプログラム制を導入。地域や企業、学校などで、幅広い分野で自分らしく力を発揮できる人材を育成します。

児童発達学科

自分の強みを知り、子どもの多様性を大切に「ダイバーシティ学習」を柱に、体育・音楽・図工などの実践力を高め、強みにする「表現力育成プログラム」、国内のグローバル化に対応し強みにする「英語力・異文化理解プログラム」、現代課題を深く学びコミュニティで強みを発揮する「地域支援プログラム」の3つの学びを設置予定。保育者・教育者を養成して50年の歴史・実績を生かし、子どもの成長に寄り添い、「個」の確立も追求するプロフェSSIONALを目指します。

心理学科

大学院進学を見据えた指導で国家資格を目指す「公認心理師コース」や心理学を深く探究し、実験機器の考案・開発も目指す「心理サイエンスコース」をはじめ、商品開発・サービス業務・宣伝・広報など、ビジネス領域で心理の知識を発揮する「キャリア心理コース」の3コースを設置予定。ビジネスの世界や人々の生活など、社会の様々な場面で心理学を活かせる実践型教育を行い、グローバル社会で積極的に心理学を駆使していく人を目指します。

大学ホームページ：<http://www.u-bunkyo.ac.jp>
E-mail：koho@bgu.ac.jp